## 危険生物情報



## 猛毒きのこ(カエンタケ)





(厚生労働省ホームページ)

カエンタケはトリュフ、アミガサタケなどの食用きのこやパン酵母などと同じ子嚢菌(しのうきん)に分類されるきのこの一種です。多くの毒きのこは食べると中毒を起こしますが、カエンタケは触るだけで皮膚がただれる症状を起こす点で、他の毒きのこには無い危険性を持っています。夏から秋にかけて、コナラなどの広葉樹の立ち枯れ木の根際や埋もれ木から発生します。



ベニナギナタタケ

宇治田原町内でのカエンタケの発生報告は今のところありませんが、よく似たきのこにベニナギナタタケがあり、こちらは毒きのこではありませんが、宇治田原町でも発生が報告されています。いぜれにせよ、わからないきのこはむやみに触らないようにして、中毒しないように気をつけましょう。